



主力の重圧バレル研磨機「Mighty・Mild®」

- 本社所在地：愛知県名古屋市南区
- 事業概要：研磨装置、連続晶析装置、食品用コーティング装置、造粒装置、研削用砥石、ファインセラミックス、研削用洗剤等の開発・製造・販売
- 常時使用する従業員：196名（2025年3月期）
- 現在の売上高：53億円（2025年3月期）
- 法人番号：1180001014914
- Web：https://www.tipton.co.jp/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
小林 知之

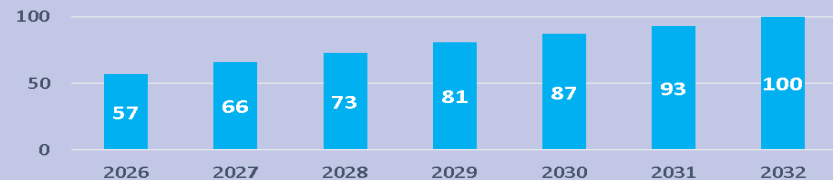
チップトンは、研磨装置や連続晶析装置などのニッチ製品で国内トップシェアを誇る裏方企業です。我々の製品は決して華やかではありませんが、わが国のモノづくりを縁の下で支えています。たとえば、ネオジム磁石や積層セラミックコンデンサーは、日本の高度な製造技術を象徴するハイテク部品ですが、どちらも当社の研磨装置が不可欠です。また地元愛知県を代表する自動車も、エンジン部品から外装部品に至るまで当社の研磨システムが使われています。ユーザーの長い生産ラインのなかで、我々の担う工程はごく一部ですが、持ち場を任された責任と、そのやりがいの大きさは計り知れません。我々はこうしたニッチトップの存在意義を「森羅万象に生かされ、志をもって一隅を担う」という企業理念に込めています。

そして今後もますます高度化するユーザーの要望に応えていくには、十分な研究開発費と賃上げによる優れた人材の確保も欠かせません。当社を100億円企業に成長させることで、その原資の捻出を目指します。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2032年の100億円達成に向け、年率10%成長を目指す。



課題

◆日本一の製品を、世界一にする。

当社は、バレル研磨機、バレル研磨用砥石、バレル研磨用洗浄剤、医薬用連続晶析装置、チョコレートコーティング装置、触媒担持用ファインセラミックスで、国内トップクラスの市場シェアであるが、海外販売は進んでいない。これらの日本一の製品を世界中で拡販し、グローバルニッチトップを目指す。

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ◆国内工場の拡張
売上倍増に向け、国内工場の生産能力を倍増する。26年に用地取得し、製品倉庫、焼成工場、組立工場を順次建設する。
- ◆タイに製造拠点を設立
26年秋に設立予定。厚利品は国内生産、薄利品はタイ生産として住み分け、グローバルで戦えるコスト競争力をつける。
- ◆米国アリゾナ州に販売拠点を設立
26年1月に設立済み。オフィスには20台のデモ機も備え、テスト加工を可能とする。32年にUSD7mil.の売上を目指す。

実施体制

- ◆国内工場の拡張
補助金や税制優遇などを活用し30億円の大型投資を行う。同時に年率5%以上の賃上げと機械化を進めて人手を確保する。
- ◆タイに製造拠点を設立
JETROの中小企業海外展開現地支援プラットフォームを活用しハンズオン支援を受けている。主力顧客とは納入契約を締結。
- ◆米国アリゾナ州に販売拠点を設立
軸となる拠点マネージャーと営業マネージャーは雇用契約済み。26年2～3月に日本本社で技術研修したあと、4月から本格操業する。